



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.5

2018.8.1(No.2969)

自らのロータリーストーリー  
を作りましょう

第2560地区ガバナー／川瀬康裕  
会 長／松永一義  
会長エレクト／若槻八十彦(クラブ奉仕A)  
会長ノミニ／野崎喜一郎(クラブ奉仕B)  
幹 事 西山徳芳  
S A A／渡辺良一  
会 計／吉井直樹  
直前会長／小出子恵出

例会日／毎週水曜日 12:30～

例会場／三條市旭町2-5-10  
三條信用金庫本店内  
TEL 34-3311

事務局／三條市元町2-16  
越前屋ホテル 3F  
TEL 47-0505 FAX 46-8873

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを  
押してください)

- 本日の出席会員数:60名中45名
- 先々週出席率:92.86%

#### 【ビジター】

- ・米山奨学生  
ペニャ ゴンザレス, ルイス エドアルド君

#### 【先週のメークアップ】

- [7.26] 小千谷RCへ  
・関川 博さん
- [7.26] 三條東RCへ  
・菊池 渉さん、五十嵐晋三さん、  
・杉山幸英さん、熊倉昌平さん
- [7.26] 燕RCへ  
・相場弘介さん
- [7.26] 三條ローターアクトへ  
・若槻八十彦さん、西山徳芳さん、  
・五十嵐博宣さん
- [7.28] 地区会員増強セミナー(新潟)へ  
・杉山幸英さん
- [7.28] 防減災セミナー(長岡)へ  
・西山徳芳さん
- [7.30] 高田東RCへ  
・関川 博さん、吉井直樹さん
- [7.31] 長岡RCへ  
・関川 博さん、杉山幸英さん
- [7.31] 新潟RCへ  
・若槻八十彦さん
- [7.31] 第5回地区大会ゴルフ大会会議へ  
・斎藤弘文さん、丸山行彦さん、  
・渡辺良一さん、中村信一さん、  
・中條克俊さん、加藤紋次郎さん、  
・落合孝夫さん



## 会長挨拶

松永一義 会長

挨拶します。殺人的暑さ、体に気を付けたいと思います。

25日の夏忘れ、楽しい会でした。親睦の皆さんに感謝します。エド君は今日が最後の例会になります。楽しんでください。



改めての報告です。7/22に2560地区、

川瀬年度クラブ会長会が開かれました。これは、川瀬先生の病気休養届けを受けての56クラブ全員が出席の臨時会議でした。新保直前ガバナー、渡辺敏彦パストガバナー、鈴木重壺パストガバナーが中心となり、6月末から今日までの現状報告がありました。「ガバナー支援特別委員会」を発足して、地区の運営にすごく危機感を持ってあたられています。ガバナーの現状をちゃんと話され、地区をあげて万全の協力体制をとってもらいました。現に公式訪問が10回ありました。昨日も関川会員と杉山会員が長岡クラブに訪問されました。三條クラブの担当の方々にも大変御苦勞をかけています。ゴルフ大会、地区大会が近づいております。皆様の御協力をお願い致します。

今日は色の話、「白」についてです。純白の白のことです。

きものの白と言うと、まず白生地が一番です。結納の時に昔は良く使われました。染める前の生地です。どんな色にも

染まります。家の色なんだと思います。染料ですと、胡粉、貝殻をつぶして粉にして、にかわ等で定着させました。

他に白と言うと、基石の白、これもハマグリで造った物もあります。お嫁さんの白無垢、白い歯、善悪の白・黒、考え方のイエス・ノーも白黒ですかね。

衣装の白は昔、神事に関わる聖なる色とされてきました。麻またはこうぞ、藤布、植物繊維でした。ちょっと黄色がかった白でしたでしょう。絹の白はもっと高級でした。カイコの出す800mにもなる糸、この話はまた別にします。

白の顔料は昔、鉛白(えんぱく)という物がありました。鉛の板に酢を炭火で燻すと白い粉が出来たんだそうです。おしろいとしても使用され、中世に鉛中毒のもとになったと、それまでは一般に使用されていました。その後は胡粉、貝殻の白で染色もされました。

雪も白、ロマンティックな白色です。人間も生まれた時は真白な赤ちゃんでした。純粋な白でした。大人になっても白でいたいと思います。

次の色は「ネズミ色」、日本人の黒い瞳は、西洋人の青い目より色彩を区別する事が繊細なんだそうです。

グレー、ネズ、日本色としてねず百種と言われています。百色の色名を付けた日本人すごいです。

終わります。

## 幹事報告

### 西山徳芳 幹事

◎国際ロータリー日本事務局より

「8月ロータリーレートのご案内」

8月1日より 1ドル=112円 (現行110円)

◎地区事務所より

「平成30年7月豪雨 義援金のお願い」

◎地区事務所より

「第1回ロータリー財団セミナーのご案内」

日 時 8月25日(土)

昼食・受付 12:00~13:00

セミナー 13:00~16:30

会 場 万代シルバーホテル

出席義務者 クラブロータリー財団委員長

及びクラブ会長又は幹事

◎長岡東RCより

「創立60周年記念式典・祝賀会のご案内」

日 時 10月27日(土) 受付 12:30~

会 場 ホテルニューオータニ長岡

## ニコニコBOX

松永一義会長

暑い日が続いています。三条夏まつりが近づいています。開催できますように。

中沢さんの卓話、楽しみにしています。

中村信一さん

中沢会員、卓話ありがとうございます。感謝。

山田富義さん

7月24日から26日まで北海道に行って来ました。

涼しかった。

西山徳芳さん

エド君、最後の例会になりました。楽しんでいてください。

明田川賢一さん

エド君、長い間三条ロータリークラブにお付き合いいただきありがとうございます。

渡辺良一さん

エド君、おめでとうございます。明田川さんご苦勞様でした。

中沢さん、卓話よろしくお願ひ致します。

斎藤弘文さん

暑い日が続いております。夏バテしない様にビールをいっぱい飲みましょう。

小出子恵出さん

お暑うございます。今夜も雨乞いしようと思ひます。お仲間をつとめます。

梨本次郎さん

先日、富士山に登りました。あいにくの台風で登頂は出来ませんでした。富士登山に挑戦したことに意味があると思ひました。

中條克俊さん

今朝9:00に八幡様にて三条夏まつりの安全祈願に行ってきました。よろしくお願ひします。

荻根澤隆雄さん

お暑うございます。先週の納涼親睦例会、大変楽しかったです。柳取委員長を始め委員の皆様にお礼を申し上げます。

野水靖之さん

先日の納涼例会では大変ありがとうございました。今日から8月スタートです。夏本番ですが、ひたいに汗かき頑張ります!!

樺山 仁さん

連日の猛暑です。元気を出しましょう。

本日の中沢会員の卓話に期待して。

五十嵐昭一さん

猛暑でへとへとです。今迄にない気候です。

神子島正樹さん

暑い日が続きます。今日もよろしくお願ひいたします。

伊藤寛一さん

猛暑、お身体気をつけて下さい。

中沢会員、宜しく願います。

小林吾郎さん

あついですね！

衛藤泰男さん

本日もよろしく願います。

石橋育於さん

都合により早退致します。

小越憲泰さん、丸山行彦さん、野崎喜一郎さん、

柳取崇之さん、小林卓哉さん、杉山幸英さん、

若槻八十彦さん、五十嵐博宣さん、高橋 司さん、

阿部吉弘さん、米山智哉さん、金子俊郎さん、

船越良則さん

中沢真幸会員、本日は卓話ありがとうございます。  
お話楽しみにしております。

8月1日分 ¥ 35,000

今年度累計 ¥ 272,000

ロータリー米山記念奨学会よりエド君へ終了証、  
カウンセラーの明田川賢一会員に感謝状が授与  
されました。



エド君は8月で奨学期間が終了するため、最後の  
例会出席でした。  
エド君の今後のご活躍とご健康をお祈り致します。

## 「卓話」

中沢真幸 会員



皆さん、こんにちは。

本日、卓話を努めさせていただきました、東北電力新潟県央営業所の中沢と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、このような機会を頂きましてありがとうございます。

本日お話させていただく内容は、お手元に資料をお配りさせていただきましたが、私が勤めている会社のPRを2点させていただきます。

1点目は、この7月に社内の組織体系が変わっておりますので、その内容を簡単にご紹介し、2点目は、「地域協調活動について」であります。電力会社は、電気を作り・送り・お客さまに届けて・お使いいただくことを本業としていますが、それ以外にも、なかなか私どものPRが下手で知られていない部分もありますので、地域との係わりの活動についてご紹介させていただきます。

その前に、私もこの会に入会させていただいてまだ1ヶ月足らずの身分ですので、簡単に自己紹介させていただきます。お配りした資料の最終ページに簡単に記載いたしました・・・

まあ、このような人間ですのでどうぞよろしくお願ひいたします。

それでは本題に移ります。

1点目は、7月の組織変更についてであります。

資料右上の新潟県の地図をご覧くださいと分かりやすいと思います。6月までは、新潟県内に12箇所の事業所があり、ここで電力契約から電力設備の維持・管理まで一貫して対応しておりました。地図に赤丸で表示している箇所になります。

ここが7月から「電力センター」と名称を変え、送配電業務＝電気を安定して皆さまにお届けするために電力設備の維持・管理を担う事業所となりました。上から、村上・新発田・新潟・・・とあるように新潟県内に12箇所の事業所の数は従来と変わりありません。

そして、電力契約を担う組織を再編・拠点化し、県内6箇所の事業所に集中配置しております。地図上では、(少し分かりづらいのですが)灰色の線で括られたエリアを管轄区域としております。新潟支店と5箇所の営業所の計6事業所が電力契約を担う組織となります。

この2つの組織は、まだ東北電力の内部の組織として、今回は社内的に組織を分割したところですが、平成32年には、法律によって、送配電業務を担う組

織（＝今ほどの説明で「電力センター」）を別会社にすることが義務付けられておりますので、その移行準備として今回の組織整備が行われたものであります。

次に、2点目の地域協調活動についてご紹介させていただきます。

以前、私の前任の江部が「電気の歴史と今」と題して卓話をさせていただいておりますが、その中で、戦前、東北地方では200を超える電力会社が存在し、お互いにし烈な競争が展開され、電力設備も二重構造となり非常に非効率な状態であったとの話をさせていただいたと思います。

経済や産業の成長といった地域の発展のためには、どうしても大量の電力が必要であり、この非効率を解消するため、政令により幾度となく電力再編が行われ、最終的に、昭和26年に現在のような全国を9つのブロックに分けた電力供給体制となったものであります。

その過程の中で、新潟県を含む東北地方へのこだわりとして、地域の発展は、当社経営の根幹であり、今でことコーポレートスローガン「より、そう、ちから。」として表現は変えつつも、経営理念である「地域繁栄への奉仕」は不変なものとして、地域協調活動を行っているものであります。

資料1ページ目の下段には、全社的な取り組みを記載しています。

地域活性化支援としての「まちづくり元気塾」では、地域の課題解決に向け専門家を派遣してまちづくりのお手伝いをするもので、平成18年より行っています。

至近では、東日本大震災後の「復興支援型」が多かったですが、身近のところで新潟県内の取り組みとして、今年度は、胎内市坂井地区の「美しい田園風景と美味しい里山の幸を活かした地域おこし」を支援しています。

「東北・新潟の活性化応援プログラム」は平成29年より始まったもので、趣旨は「まちづくり元気塾」と同じで、支援の形として助成金をサポートするものです。

いずれも、応募により審査され、支援が決定されるものです。

社会貢献活動としては、次世代を担う小中学生向けの活動を行っています。

中学生作文コンクールは、昭和50年に始まり、既に62万篇の作品が寄せられています。

スクールコンサートは、小中学校に出向いてプロの演奏家による講演を行っています。

東北電力旗ミニバスケットボール大会は、昭和63年に始まり、現在では各県の予選会に1600チーム

24000名が参加するほどの規模になっております。先月15・16日には、お隣の燕市体育館で新潟県予選が開催されています。

エネルギー出前教室は、当社社員が小中学校に出向いて、発電から電気が家庭に届くまでを、1時間程度かけて模型やパネルを使って説明しているものです。

以上の全社的な取り組みは、当社HPに掲載しお知らせしております。

2ページ目以降には、新潟県央営業所管内で平成29年度に行った地域協調活動の写真を掲載しております。順に概要を説明します。

(1)の街路灯寄贈は、管内5市町村の首長に対し目録を贈呈しているところです。これは、昭和40年から行っている活動で、東日本大震災により平成23年から25年の間は中断していましたが、地域ニーズが強く、平成26年から再開しました。各市町村とも、首長から直接受け取っていただきました。管内の寄贈数は、合計で、LED街路灯100灯とLEDスモールライト（蛍光灯300W相当）1セットとなっております。

(2)の三条マルシェは、三条市の大型イベントとして、商店街に200店を越える店舗が出展し、例年10万人程度の人出があるところですが、去年は悪天候が影響し5万人弱の人出だったようです。

当社も「電気相談コーナー」のブースを出展し、三条電気工事組合青年部とタイアップして、高所作業車の試乗体験を実施し、多くの小学生が試乗していました。高所作業車が一番高いところで15m程になりますが、怖がらず喜んでいたのが印象的です。

(3)の高校生インターンシップでは、3日間のカリキュラムに、新潟県央工業高校から6名、三条商業高校から1名の計7名の参加がありました。

座学に始まり、電力量計の講義ではスマートメーターの機能に驚き、模擬電線路での実技訓練では思うような形に仕上がらず汗を掻き掻きの作業となり、新潟制御所ではスケールの大きさに驚き、IHを使った調理では火のないところでお湯が沸き驚いていました。

最後に1時間程度、若手社員との対話の時間を設けましたが、予定時間を超過するほど色々な質問が出され、参加者からは「貴重な体験をさせていただきありがとうございます」との声をいただき、将来的な職業選択の一助に貢献できたと感じております。

(4)の三条スポーツごみ拾い大会は、昨年で6回目を迎え、40チーム160名の参加の中、電力チームからは2チーム参加し、結果は芳しくありませんでしたが、いい汗を掻いたところでした。

(5)の弥彦神社周辺の信号機清掃・ごみ拾いは、当地区は日本有数の観光地で、紅葉の時期には多くの観光客が訪れることから、何かお手伝い出来ることはないかと検討を重ね、昨年で3回目の実施となりました。

企業グループとして総勢401名で参加し、30基の信号機清掃と周辺のごみ拾いを実施しています。写真でもお分かりのとおり、高い所に位置する信号機は特殊作業車がないと清掃等の手当てが出来ないこともあり、大変喜ばれております。

私もごみ拾いに参加しましたが、さすがに観光地でもあり、道路には目立ったごみが落ちていないのが印象的でしたし、周囲の方々から「ありがとう、お疲れ様」等と声を掛けていただいたことが嬉しかったです。

また、当日は、弥彦村総務課長様と西蒲警察署交通課長様からもお越しいただき激励をいただいております。

最後に、(6)の一人暮らし高齢者世帯訪問は、三条市消防本部の人災予防運動の一環として、当社から4名が参加し、14戸のお宅を訪問しております。

写真は、分電盤の清掃と電化機器の安全な使用について対話しているところです。

分電盤まわりは、ほこりが溜まりやすく、火災の原因になる場合がありますので、きれいに清掃してやることで喜ばれています。

以上、新潟県央営業所の地域強調活動の取り組みについて紹介させていただきましたが、長らく続けているものもあれば、新たに取り組んだものもあります。最初にお話させていただいた「地域の発展」は当社の経営理念でありますので、今後も、地域の方々に寄り添いながら、お役に立ち・喜ばれる活動に取り組んでいくことをお話し、本日の卓話を終了させていただきます。

今回は、まだ不慣れなもので、つたない話になり申し訳ございません。

次回、また機会があれば、もう少しお役に立つようなお話が出来るように努めたいと思います。

本日は、ご清聴ありがとうございました。

## 1. 2018年7月の組織変更について

### 新潟県内の拠点再編について(2018年7月より)



#### 拠点再編のあらまし

電力の小売全面自由化による競争の激化や送配電部門の法的分離など、激化する事業環境を踏まえ、現在の「新潟支店」を、送配部門を統括する「新潟支店」と、送配電部門を統括する「送配電カンパニー(新設支店)」に再編します。

再編後の新潟支店では、競争の激化や顧客意識の高まりのため、顧客拠点を現在の12か所から6か所(支店および5営業所)に集中配置します。

また、送配電カンパニー(新設支店)では、電力の安定供給を維持していくため、現在の営業所と技術センターの送配電部門をこれらで取り置き、県内12か所に「電力センター」を配置します。



#### 再編後もこれまでどおり地域に寄り添ってまいります

再編後も、地元の電力会社として、それぞれの地域が抱える課題やニーズを把握し、地域に寄り添ったお客さま活動に取り組んでまいります。おかげで、お客さまのニーズや電気のご利用形態に合わせたサービス・料金プランのご提供など、お客さまにより合った提案活動を引続き展開してまいります。

また、電力の安定供給にもこれまでどおり努めてまいります。特に、停電が発生した際は、一刻も早く電気をお届けできるような力を挙げて取り組んでまいります。これからも、新潟県内すべての当社事業所が、地域の皆さまのご期待にお応えできるよう取り組んでまいります。

#### お近くの東北電力(2018年7月より)



## 2. 地域協調活動について

### 《全社的な取り組み》

#### (1) 地域活性化支援

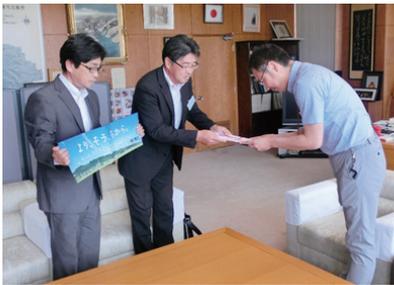
- a. 「まちづくり元気塾」
- b. 「東北・新潟の活性化応援プログラム」

#### (2) 社会貢献活動

- a. 中学生作文コンクール
- b. スクールコンサート
- c. 東北電力旗 東北ミニバスケットボール大会
- d. エネルギー出前教室

### 《新潟県央営業所の取り組み》

#### (1) 街路灯寄贈



三条市



燕市



弥彦村



田上町



加茂市

#### (2) 三条マルシェ



高所作業車試乗体験



ブース出展

### (3) 高校生インターンシップ



座学



電力量計の説明



実技訓練



新潟制御所見学



I H体験調理



若手社員との対話

### (4) 三条スポーツごみ拾い大会



記念撮影

整理番号	チーム名	順位結果
21	Let's ゴミ拾い	28位
22	嵐北維持管理	22位
23	電力M	14位
24	電力L	19位
25	うちの3姉妹(+母)	24位
26	東京海上日動 DAP (ディーエービー)	36位
27	東京海上日動 サイクルパッケージ	6位
28	東京海上日動 kitR (キットアール)	9位
29	東京海上日動 ブレカケ	23位
30	あるある探検隊	20位
31	チームすわっち	5位
32	ボランティアーズ	13位
33	Team GOD	3位
34	Lily&Marry'S (リリーアンドマリズ)	12位
35	TEAM EIZUKA	27位

成績表

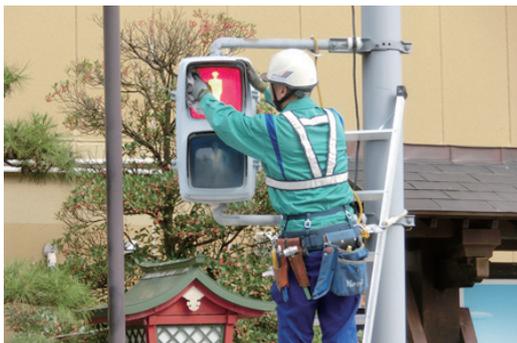
(5) 弥彦神社周辺の信号機清掃・ごみ拾い



記出陣前の集合写真



作業車での信号機清掃



脚立での信号機清掃



ごみ拾い

(6) 一人暮らし高齢者世帯



分電盤清掃



電気使用について対話

《自己紹介》

- ・1963年(S38年)8月8日 新潟市西区内野町生まれ、現在は新潟市西区新中浜に在住し妻・子2人、長男(26歳・美容師)は昨年結婚し9月に第一子誕生予定、長女(23歳・保育士)は8月から一人暮らし
- ・地元の小中学校から、1982年(S57年)3月巻高校を卒業し、同年4月 東北電力入社、11箇所の営業所勤務
- ・入社後取得した資格「第二種電気工事士」「第一種衛生管理者」「宅地建物取引主任者」「行政書士」
- ・趣味「ゴルフ」?

次週例会 8月15日 休会(お盆)

次々週例会 8月22日 「会員卓話」中林順一 会員

